

UEDA WEST

WEEKLY REPORT 《「感謝」を伝えよう 家族に、仲間へ、そして奉仕で》



上田西ロータリークラブ

RID2600 東信第2グループ 創立 1990.6.16

会長 / 小池育郷

幹事 / 竹内哲也

例会/ 毎週木曜日 12時30分～13時30分

事務局/ 上田商工会議所

会場/ 上田東急 REI ホテル

〒386-0024 上田市大手 1-10-22

〒386-0025 上田市天神 4-24-1

TEL : 0268-26-3900

TEL : 0268-24-1401

FAX : 0268-22-3141

E-mail/ uedawest@ceres.ocn.ne.jp

http://www.uedawest-rc.jp/

会員増強・新クラブ結成推進月間

2025年8月28日 36期 第1576回

オープン例会 会員増強委員会

『サントミュージゼのこれまでとこれから』

館長：荻原康子様 紹介：西田不折



【懇親会】 乾杯：成田守夫
閉会：箱山繁徳
一本締め：横沢宏和



入会の浅いお二人に、クラブについてお話し頂きました。



【基本理念】「人にやさしい 夢と未来を紡ぐ 創造都市うえだ」の実現
【運営方針】「鑑賞」「創作・発表」「交流」を通じた人やまち、文化の育成



これからのサントミュージゼ

未来へつなぐ

- 「育成」を基本理念に据え、次代を担う子どもたちの心を育み、上田で暮らす方々の誇りを高めるべく事業を展開。地域の文化的インフラを豊かにすることで、地域の未来を描く。
- 施設を適切に維持・管理し、事業の継続性を担保するための安定的な体制を整えること。時代の要請に適切につつ日々の業務に努め、当館の持続可能性を高めていく。
- およそ 100 年前に耕された土壌の上で、今日のサントミュージゼは事業を展開している。同じく、いま手掛ける公演や展覧会、レジデントアーティストとの創造活動が未来の糧となる。

地域とつなぐ

- 「芸術家ふれあい事業」で行ってきたアウトリーチ活動、市民参加型の創造活動、美術館の子どもアトリエなど、施設内外で幅広い世代の方々に参加する事業を丁寧に展開する。
- 定住自立圏、東信地域の文化芸術振興の一翼を担う自覚を持ち、近隣地域のさまざまな文化の担い手、民間劇場やアートNPO、公的な中間支援組織と交流し連携する。
- 地元企業を中心に「サントミュージゼパートナーズ」の支援の輪を広げたい。

領域をつなぐ

- ホールと美術館からなる複合文化施設の特徴を活かし、双方の事業において協力・連携を深めていく。
- 市の直営館である強みを活かし、教育や福祉、産業振興や観光など幅広い領域との連携、事業展開をはかる。施設内の事業はもとより、市の施策と結びつく活動の一助となる。

「ダメ。ゼッタイ。」薬物乱用防止活動

「先日のオープン例会で皆さんにご協力頂いた「ダメ。ゼッタイ。」募金は、合計 23,000 円になりました。有難うございました。この寄付金は最終的に国連に送られ、麻薬撲滅に向けた様々な取り組みに使われます。国連は 1987 年にウィーンで開催した「国際麻薬閣僚会議」の終了日である 6 月 26 日を「国際麻薬乱用撲滅デー」としました。これを踏まえ、厚生労働省、都道府県、(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センターでは、平成 5 年より毎年「ダメ。ゼッタイ。」普及運動として、国民の薬物乱用問題に関する認識を高めるため、正しい知識の普及、広報活動を全国的に展開しています。日本における近年の薬物情勢は大麻の検挙者が急増しており、特に 30 歳以下の若年層の大麻乱用が顕著で、7 割以上を占めています。厚生労働省などは警察庁をはじめとする関係機関に協力を呼びかけ、官民一体となった薬物乱用防止普及運動を積極的に推進しています。」

社会奉仕委員長：金井賢一

